

取扱説明書

ZETA パイロットレバー

この度はZETA パイロットレバーをお買い上げいただき、ありがとうございます。取り付けされる前に必ず本書をお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

1. 注意事項

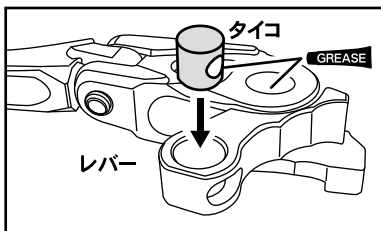
- ・製品に対し、加工、改造を行わないでください。
- ・適合車種以外の車輛には使用しないでください。
- ・本製品は重要保安部品となります。認証工場にて取り付けを行ってください。
- ・取付には専門の知識と技術が必要です。不用意に作業を行うと大切な事故や故障の原因となる場合があります。
- ・既に車輛に装着されている製品、部品等によっては、本製品と干渉し使用できない場合があります。

2. 作業手順

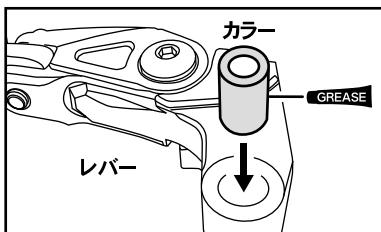
●パイロットレバーの取り付け

- 1) 車輛から純正レバーを取り外し、レバーホルダーまたはマスターシリンダーの可動部を洗浄します。
- 2) パイロットレバーの可動部にグリスを塗布して取り付けます。
※下図のように純正部品または付属のパーツを使用する製品があります。レバー形状をよく確認し、取り付けを行ってください。

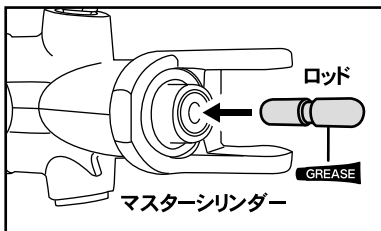
例1



例2



例3



- 3) ケーブル式クラッチレバーの場合は、クラッチケーブルの遊びを調整します。安全な場所でエンジンを始動し、クラッチの切れ具合、滑りを点検します。油圧式クラッチレバーの場合も同様に点検します。

- 4) ブレーキレバーの場合は、車輛をスタンドなどに乗せ、前輪を浮かせた状態でタイヤを回しブレーキの引きずりが無いかを確認します。

△【ご注意】

本品の装着による引きずりが発生した場合は、使用を中止して下さい。

- 5) ハンドルを左右にいっぱいまで振り、車体との接触などが無いかを確認します。

- 6) 各ボルト等に緩みが無いかを点検します。

※以上の工程において問題のある場合は、直ちに使用を中止して下さい。

●クラッチ/ブレーキスイッチプッシュロッドの取り付け

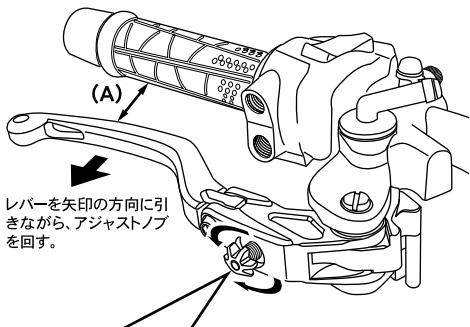
車体側のスイッチ位置をよく確認し、付属のボルトまたはプッシュロッドにネジロック剤を塗布してレバー本体に取り付けます。取付方向には十分注意してください。

※プッシュロッドの取付方向が違っている場合には、スイッチが正常に機能しない、スイッチを破損させるなどの原因となります。

※取り付け後、必ずプッシュロッドとスイッチの状態を確認して下さい。

●レバー位置の調整

本製品はアジャストノブを回すことで、ハンドルレバーからのレバー位置(A)を調整することができます。



アジャストノブ正面図



△【ご注意】

アジャストノブは1/4回転づつの調整が可能です。調整を行った際には、正しい位置にあるかを必ず確認してください。中途半端な位置でとまっている場合、レバーを握った際に大きく位置が変わり、大変危険です。また、走行中に調整をしないでください。

3. メンテナンス

- 1) 定期的に各部を洗浄し、可動部にグリスを塗布してください。また、アジャストノブのネジ山部に潤滑剤を塗布してください。
- 2) 定期的にボルト等に緩みが無いかを点検してください。
※締付けトルクは12N・mです。組立時には必ずネジロック剤を塗布してください。

